

内蔵されたワイヤーで
工事エリアの安心と安全を守る

TraFix WATER CABLE BARRIER™

ウォーター・ケーブル・バリアー



内部ワイヤーロープで強固に

ワイヤーロープ内蔵(3本×φ9.5mm)

本体内部でワイヤーロープをモールド加工したことにより、本体を破壊しない限り取り外すことはできません。ワイヤーロープの端部はプラスチックで覆われ、防水対策も施されています。



米国MASH規格に合格

米国MASH規格TestLevel-1/TestLevel-2に合格

Mash(ハードウェアの安全評価マニュアル: Manual Assessing Safety Hardware)とは高速道路の安全機能をクラッシュテストし、試験結果を評価する基準です。

TestLevel-2試験規格

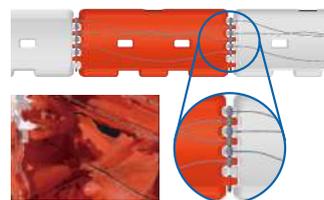
車重:2,250kg 速度:70km/h
衝突荷重:25° 衝撃度:80kJ



水だけでは命は守れません

ワイヤーロープ内蔵(3本)+接続パイプで連結

連結、一体化させることで車両衝突時に本体が破壊されてもワイヤーロープにより反対側への車両の進入を防ぎます。



衝突試験後もケーブルは切断されません



※TraFix Water-Cable-Barrierは米国TraFix社の登録商標です。
※日本ライナー株式会社は、TraFix社製品の日本国内総販売店です。

「ワイヤーロープ+強固な連結」は有効!

一般的な樹脂製仮設規制材と比べ、「ワイヤーロープ内蔵」と鋼製ピンによる「強固な連結」が大きな特徴です。その特徴を利用した、日々の交通規制に使用する簡易規制を検討しています。

極力、注水する個数を減らし、「ワイヤーロープ+強固な連結」の効果でどこまで車両を止められるかの試験を実施しています。 ※西日本メンテナンス中国様との共同開発です。



「ワイヤーロープ+強固な連結」がなければ車両が突き抜けてしまうところ、すべてのウォーター・ケーブル・バリアーを満水にしなくとも、車両を停止させることができました。

ウォーター・ケーブル・バリアーを15個並べて作業エリアをカバーします。(約28m)
緑丸の7基に満水にした状態でNo.8に車両を衝突させ、どのような動きをするか検証しました。



2.4mほど内側に移動しましたが、作業エリア内に車両を侵入させることなく停止させました。現在、移動量を抑えるべく検討を進めています。